

## オキシマテンナンショウ

*Arisaema limbatum* Nakai et F. Maekawa  
var. *conspicuus* Serizawa

サトイモ科  
Araceae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

選定理由 本県では「豊後水道域」の海岸に近い林内、林縁に分布する。生育地は狭く、個体数も限られる。林道工事や植林などによる影響を受け、絶滅の危険性が高い。

県内分布 豊後水道域

分布域 四国 九州(大分)

生育環境 海岸に近い林内。

現 状 生育地は人為の及ぶような林内に点在し、個体数が少なくなった所がある。

備 考 ミミガタテンナンショウ (*A. limbatum*) とは分布域の違いなどで、その変種とされている。

## シコクヒロハテンナンショウ

*Arisaema longepedunculatum*  
M. Hotta

サトイモ科  
Araceae

## カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 IB

選定理由

県内分布 (祖母・傾山地)

分布域 本州(山梨) 四国 九州(大分 宮崎 鹿児島)

生育環境 山地の林縁や林内。

現 状 「祖母・傾山地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。

備 考 ソハヤキ要素の植物。

## ヒロハテンナンショウ

*Arisaema robustum*  
(Engl.) Nakai

サトイモ科  
Araceae

## カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は低山地や山地に点在し、個体数は少ない。植生遷移の進行による生育環境の変化で、生育地の衰退が懸念される。

県内分布 英彦山・犬ヶ岳山地、津江山地、由布・鶴見火山群、(祖母・傾山地)

分布域 北海道 本州 九州(福岡・佐賀・大分・鹿児島)  
朝鮮半島 樺太

生育環境 低山地や山地の林縁、林内。

現 状 山地の尾根などで、ササ類が密生する所では、生育状態が衰退している。「祖母・傾山地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。